THE WESTIN
SENDAI

12ヶ月のブログリレー

わたしの仙台ストーリー

９月の旅人

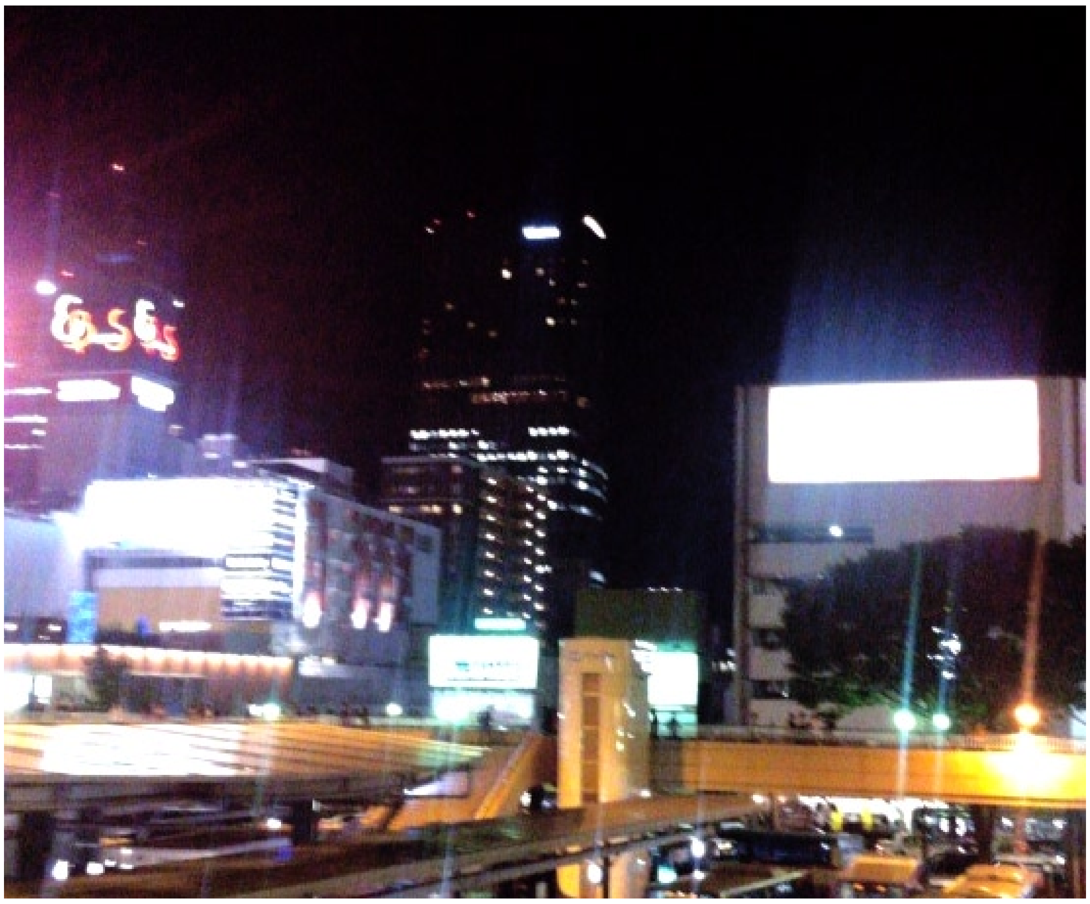
旅人の足跡：小野寺様の旅の足跡をご覧になるには、
http://goo.gl/maps/YLzrr にアクセスして頂くか、右の QR コードを読み取ってください。

・この地図は Google マップサービスを利用しています。
・地図内のルートは旅人の訪問地、訪問順に基づき、Google マップの仕様に合わせておすすめのルートを作成したもので、旅人が実際に使用したルートと異なる場合があります。
・当データからリンクしている Google マップページについては、Google の責任の下、管理されているものであり、Google に起因する不具合等について当ホテルはいかなる責任も負いません。

9月の旅人

小野寺　みなみ 様 ［ 宮城県・女性 ］

母と私の誕生日記念に。ホテルステイと銘菓めぐりで仙台の秋を楽しみました。



スーペリアルーム

ヘブンリーベッド

青葉城方面の夜景が

ホテルからのお菓子

みなさんはじめまして☆
ウェスティンホテル仙台　開業2周年記念「わたしの仙台ストーリー」をつづる12人の旅人に選ばれました小野寺みなみと申します。私は宮城県内在住ですが、大好きな仙台を沢山の方に知っていただきたいと思いこの度、応募させていただきました。「わたしの仙台ストーリー」一番はじめの9月を担当させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

9月28日（金）一週間のお仕事を終え、私と母はワクワクしながら初めてのウェスティンホテル仙台に行って参りました（^^）

9月下旬の仙台は日中はポカポカと温かいですが、夜は少し肌寒さを感じます。仙台駅から大きく見えるウェスティンホテル。ホテルでは皆様が温かく迎えて下さいました。丁寧にホテルの説明をしていただきさっそくお部屋に案内していただきました。

スーペリアルームのお部屋です。イエローのライトが明るく気持ちを安心させてくれます。窓も大きく開放感に溢れていました。
こちらがウェスティンホテルのヘブンリーベッド。極上の眠りを体験出来るということでこちらも楽しみの一つでした。
ヘブンリーベッドとは、雲の上の寝心地という意味があるそうです。青葉城方面の夜景を眺めることが出来ます。
机の上にはウェスティンホテル特製の可愛いお菓子が置いてありました。こんな気遣いが女性にはたまらないですよね♪

ディナーはホテル内にあるレストラン「Symphony（シンフォニー）」を利用しました。
なんと当日は偶然にも4日間限定で秋季特別イベントが開催されていました。ウェスティン・シドニーのメインダイニング「モザイク」よりマーカス・ロレンツ　シェフを迎え、モダンオーストラリア料理の魅力に触れるという特別企画を行っており、なんと今回は特別に普段食べることができないウェスティン・シドニーのお料理をいただくことになりました（^^）

THE WESTIN
SENDAI

9月 12ヶ月のブログリレー わたしの仙台ストーリー

仙台の街並みが一望出来ます。
当日は大雨でしたが、雨が止んだ後はまるで宝石箱をひっくり返したような仙台の夜景がとても綺麗にみえました。

9月は母と私の誕生日月でしたので私はシャンパン、母はお酒が飲めないのでグレープフルーツのノンアルコールカクテルで乾杯しました。
母もお酒を飲んでいる気分で嬉しそう！
ここで、いただいたお料理をご紹介します。

まずは、ウニの前菜です。

次に豪州産メリノ種ラムを使った
２種の調理法　腰肉のカルパッチョと
じっくり火を入れた肉のルーラード
赤いソースはビーツだそうです。

豪州産メリノ種骨付き仔牛肉のロティー　レムラードソース
ふっくらカボチャのフォンダンインゲンソテー

帆立貝柱と蟹のパンフライ　トリュフ風味
パンチェッタのクリスプとフレッシュとうもろこしのピューレ

デザート

生の仔牛は癖がなく、とても柔らかかったです。一緒にホテル特製のパンもオーストラリアのオリーブオイルと発酵バターでいただきました。パンの中には6時間発酵したというものもあり、食べたことがないくらいのモチッとした食感でした。
最後はフォンダンショコラを中心とした可愛いデザートです。これには母も私も思わず可愛い〜！と目をキラキラさせてしまいました (ˆ_-) ☆ /

様々なフルーツと温かいフォンダンショコラは割ってみるととろ〜っとチョコレートが溶けて出てきました。その上にはとても珍しい塩こしょうのアイスが乗っていました。しっかりと塩こしょうが効いたお味で、紅茶と一緒にいただきました。

9月 12ヶ月のブログリレー

わたしの仙台ストーリー

お食事中にマーカスシェフがテーブルまで来てくれました。気さくな感じで話をしてくれて、最後に記念写真も！

ちなみにモダンオーストラリア料理とは、ヨーロッパから伝わった料理に地元の食材を活かしながら、アジアや日本、中東、アメリカなどのエキゾチックな調理法が取り入れられた料理のことで、形式や伝統にこだわらず国境を越えたグローバルな発想から生まれた新しい味覚や独特の盛り付けなどが特徴だそうです。

普段なかなか味わうことの出来ないシドニーのシェフのお料理は見た目も味もとても素晴らしかったです。スタッフの皆さんは親切でとても気にかけてくれ、食材やお料理も丁寧に説明して下さいました。ホテルでは季節により様々なイベントを行っているとお聞きし、これからのイベントも楽しみになりました。

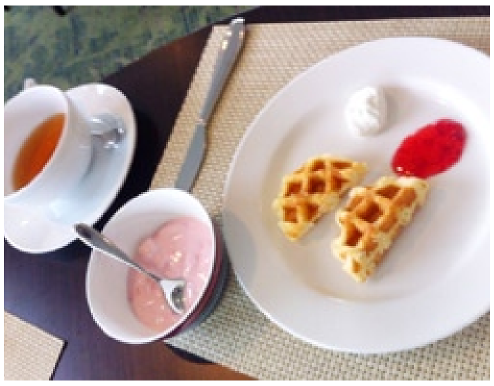
お部屋に戻り、こちらはバスルームです。
女子には嬉しい可愛いアメニティが揃っていました。
ガラス張りのシャワールームもありました。

食事の後は、お部屋の広いお風呂にゆっくりと浸かり、お酒を飲みながらボーッと映画をみました。バスソルトが大好きな私はアメニティの中にあったアルグソルトの香りでとても癒されました。
贅沢な時間。最高の金曜日です！
母はベッドが気に入ったのかいつもより早く眠りに付きました。

この日の朝の仙台は清々しい秋晴れでした。ヘブンリーベッドのおかげで気持ちの良い朝を迎えることが出来ましたよ（^^）

朝食もシンフォニーでいただきました。ビュッフェスタイルの朝食で洋食・和食どちらもあります。

昨夜のパンがとても美味しかったため、母と朝食のパンもとても楽しみにしていました。焼き立てのパンは種類も豊富です。



ベリーのヨーグルトとワッフルも♡

十種類の野菜のスープにオートミール、フルーツも食べました。朝から沢山の食材をいただいてしまいました。

チェックアウトは14時まででしたので、朝食後は景色をみながらゆっくりと過ごしました。

ホテルを出たあとは母と仙台市内でショッピングをしました。こちらは仙台のシンボルロード定禅寺通りです。杜の都・仙台を象徴するケヤキ並木が美しく、春は青葉まつり、夏は仙台七夕まつり、秋は定禅寺ストリートジャズフェスティバル、冬は光のページェントなど一年を通してお楽しみいただけます。中心部にもかかわらず緑が多く、とてもリフレッシュ出来る場所です。

9月上旬には毎年この場所で「定禅寺ストリートジャズフェスティバル」が開催されます。この日だけ街全体がステージに変わり、音楽に溢れるお祭りです。今年も私はジャズフェスに行って参りましたが、宮城を始め全国 海外からプロ・アマの方が集まり、ジャンルも様々!みんなが一体となって音楽を楽しんでいました。音楽好きの方には必見です!

その他、定禅寺通りは昔ながらの小さなお店も建ち並びます。私の大好きなお店「イシイの甘栗」の栗の良い香りが漂っていました。紅葉はまだ先ですが、葉の先が少しずつ黄色に変わってきています。秋がちょっとずつ近づいていますね☆

牛タン定食も食べました。仙台と言えば牛たん!ですが、仙台の牛たんは厚切りにもかかわらず柔らかいのが特徴です。仙台に来たら是非食べていただきたい一品、脂身も少ないので女性の方にもおすすめです。

9月 12ヶ月のブログリレー
わたしの仙台ストーリー

左上から、喜久福で有名な喜久水庵の「モンブラン大福」、
杜の菓匠 玉澤総本店「秋月モナカ」、白松がモナカ本舗「こぐり山」、
右下から、菓匠三全「パイ倶楽部かぼちゃ」、青ざしの秋限定
栗ようかん「栗宴」です。

食事の後は…スイーツ！ですね (^^)v
お買い物をしている途中、仙台のスイーツで秋限定のものを見つけました☆
私も母も秋の味覚、栗、芋、かぼちゃなどを使ったスイーツが大好きなので、さっそく購入してみましたのでご紹介します☆

いつもと違ったお菓子探し。
仙台秋限定のお菓子が楽しみでしたので、お家に帰って綺麗にお皿に盛りつけてみました。
いかがでしょうか？私的には、可愛く仕上がったような気がします (^^)

「秋月モナカ」は、栗餡にモナカの黄色の部分が柚の香り。
「こぐり山」は、この時期に出る栗そのものを楽しめるお菓子です。
「栗宴」は特に日持ちもするのでお土産にも最適ですよ。

菓匠三全と言えば「萩の月」が有名ですが「パイ倶楽部」も美味しいです。
この秋限定のかぼちゃ味が登場していました。

仙台にはお土産に最適な美味しいスイーツが沢山ありますが、秋にはそのお店から秋にしか食べることの出来ないものが沢山登場するのでこちらも注目です。また、これらのスイーツは駅中でも購入することが出来るので、いつもと変わった仙台秋限定の美味しいお土産を買ってみるのも喜ばれると思います。この他にも秋の味覚を楽しめるスイーツはまだまだ沢山ありましたよ (^^)

「わたしの仙台ストーリー」を体験し、素晴らしい空間で美味しいものを食べ、ゆっくりとした一日を過ごさせていただき充実したホテルライフを送ることが出来ました。私は23年間県内に住んでいますが、いつもとは違う角度で新しい仙台を知ることができました。仙台は東北最大の都市でありながら、市街地には緑が多く自然を身近に感じるこが出来ます。また観光名所や行事、お祭りも多く美味しい食べ物・名産品に溢れた仙台は一年を通して楽しんでいただける場所です。これから本格的に秋になり、紅葉や温泉もお楽しみいただます。是非仙台の秋を楽しんで下さい。

皆様も仙台を満喫しながら、ウェスティンホテルで贅沢なホテルライフを送ってみてはいかがでしょうか。

「わたしの仙台ストーリー」12人の旅人として、素晴らしい体験をありがとうございました！
10月の旅人は黒田　成彦さんです。黒田さんがどんな旅をされるのか皆さんお楽しみに！